

(別添資料1)

事業所名

児童発達支援事業所 えんじょいんと

支援プログラム

作成日

2025 年

7 月

31 日

法人（事業所）理念		ひとりひとりのカラーをだいに 個別指導、集団療育でお子様の「できた」を繋ぐ					
支援方針		本人の「楽しく」を「得意」に変える 生きていく力を育成する療育を目指す 将来に向けて出来る何かを見つけていく。					
営業時間		10 時	0 分から	14 時	0 分まで	送迎実施の有無	なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	ADL練習 食べる、服を着る、脱ぐ等の日常的な生活動作の獲得を目的として、色々な動作から生活で使う動作へと遊びの中から発達を促して獲得・習熟を目指していきます。					
	運動・感覚	運動療法 室内での不安定板・器械体操・マット等を利用して体幹のバランス運動や協調性運動を実施し、ADL動作に繋がるプログラムを実施します。 感覚統合療法 感覚情報処理機能の発達を促して、徐々に高次の発達を遂げて、学習能力や運動能力など必要な能力を獲得していきます。					
	認知・行動	認知行動療法 行動的技法を使って、生活のリズムをつけていきます。楽しめる活動ややりがいのある活動を優先順位をつけて行っていく行動活性化を目指して、発達に応じた認知と適応力を高めていくよう支援します。					
	言語コミュニケーション	言語練習 読書やフラッシュカードを利用して言葉の発達や概念理解、口を使った遊びを通じて言語の習得の発達を促します。					
	人間関係社会性	SST練習 絵カード等を利用して、状況に応じた社会性の適応やコミュニケーションを通じて第三者がどのように感じているのかを説明し、本人の社会性の発達を促します。					
家族支援		対面での相談支援 ZOOMを利用しての制度説明や相談支援				移行支援	入学援助指導 保育所訪問等の実施
地域支援・地域連携		地域の企業に協力して頂いてのプログラムの実施 地域のイベントに参加				職員の質の向上	強度行動障害支援などの資格取得 各種外部研修の参加 日々の会議を通じて職員の支援の仕方の向上
主な行事等		各種季節のイベントにおいて、季節感を感じさせる練習に変更していきます。					